

令和7年度 札幌支部高等学校春季テニス大会 実施要項

1. 主催 札幌テニス協会
2. 共催 北海道高等学校体育連盟札幌支部
3. 期 日 令和7年4月20日(日)・26日(土)・27日(日)・29日(火) [予備日なし]
大会期間中は8:20 監督連絡会・8:30 試合開始予定
4. 会 場 モエシ沼公園庭球場、稲積公園庭球場、千歳市青葉公園庭球場
5. 参加資格
 - ・北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校に在籍し、平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた者であること。
 - ・同一学年での出場は1回限りとする。
 - ・転校後6ヵ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高体連札幌支部テニス専門部長の許可があればこの限りでない。
 - ・北海道テニス協会に登録していること。
 - ・「主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意志のある者。
6. 申込方法 高体連札幌支部テニス専門部ホームページで
 - ・現在のランキングポイント(4月2日までに更新予定)を確認してください。
なお、ランキングポイントにご不明な点があれば専門部に連絡をください。
 - ・4/3(木)以降にメールでお申し込みください。締め切りは4/8(火)13時。
〔HPアドレス <http://www.tennisen-sapporo.hokkaido-c.ed.jp/>
「高体連札幌支部テニス専門部」で検索できます!〕

- ① トップページ of 春季大会をクリック
- ② 「参加申込書」のファイル(xlsx)をダウンロード
- ③ 必要事項を入力したファイルを添付して送信(送付先:sapporo.tennisen2@gmail.com)
 - ✓ メールの件名は 『春季申込・学校名・男 or 女・顧問名』
 - ✓ 添付ファイル名は 『学校番号・学校名 男 or 女』

<注意>同じ申し込みが複数回送られてくる場合があります。また、稀に開けない状態のファイルが添付されている場合があります。必ず確認の上、送信してください。

- ※ 昨年の大会に参加した学校が出場しない場合、メール等で連絡をいただくと助かります。
- ※ メールのお申し込みをもって正式な受付とします。送信前によく確認をお願いします。
- ※ 職印付き参加申込書は顧問会議時に必ず持参し、提出してください。
- ※ 「外部指導者」は年度毎に申請が必要です。申請書(HPからDL)も顧問会議時に提出してください。外部指導者のベンチコーチは可となっています。

7. 参加料
 - (1) 団体の部 1校 (男女各) 9,000円
 - (2) 個人の部 シングルス(1名) 2,000円
 - ダブルス(1組) 2,000円
- ※ 男女フルエントリーの場合は 38,000円となります。

参加料の徴収について

郵送した要項をご確認ください！

8. 使用球 男女とも「ウィルソン・USオープン・エクストラ・デューティ」

「団体の部」に出場する学校は6個（3缶）を大会当日持参してください。

団体の部の試合を行う際に、各学校がそのボールを持ち寄り、試合終了後勝った学校は未使用球を、負けた学校は使用球を持ち帰ってください。

9. チーム編成および競技方法

（1）団体の部

- ① ダブルス1組、シングルス2名の対抗トーナメントとし、6ゲーム1セットマッチを原則とします。なお、6ゲームズオールの場合は、ITF方式タイブレーク（7ポイント先取）を採用します。また、初回戦から勝敗が決まり次第打ち切りとします。
- ② シングルスの実力順位（ポイントがある場合はポイント順）でNo.1 からNo.5 までの5人を登録することができます。ダブルスは5人の中から任意に1組作り、シングルスは残り3人のうちどの2人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければなりません。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできません。
- ③ 試合はダブルス→シングルス1→シングルス2 の順で行い、2勝したチームを勝ちとしますが、大会運営上、複数の試合を同時に行うこともあります。

（2）個人の部

- ① ダブルス2組、シングルス3名を上限とし、実力順（ポイントがある場合はポイント順）に申し込んでください。（団体の部に登録していない者の参加も認められます。この場合、団体登録されている選手より下位のエントリーとなります。）
- ② ダブルス・シングルスともトーナメントとし、6ゲーム1セットマッチを原則とします。なお6ゲームズオールの場合は、ITF方式タイブレーク（7ポイント先取）を採用します。

10. 顧問会議 4月15日（火）9：30

札幌市生涯学習センター（ちえりあ）6階講堂 札幌市西区宮の沢1条1丁目

※ 抽選・会場の割り振り、他諸連絡がありますので必ずご出席ください。

顧問の先生がどなたも出席できない場合は、北海道科学大学高校 北條 までご連絡ください。

11. その他

- (1) 個人の部（特にシングルス）にエントリーしていない選手を団体の上位（No.1）に登録する場合、その理由をメール等でお知らせください。原則、明確な理由（ポイント等）が無い場合は認められません。
- (2) 参加申し込み後、登録変更・選手変更をすることができます。
 - 団体の部の登録変更・抹消については初日の朝の7：45までに本部に申し出ることとします。変更となる選手の妥当な登録順位を専門部で協議し、決定します。個人の部の選手変更については、その種目の初日の朝の顧問打ち合わせ（シングルスとダブルスの初日が離れている場合は、それぞれの初日の朝の顧問打ち合わせ）までとします。
 - 変更は、校長印を押した選手変更届（変更理由が書かれたもの）の提出を必要とします。
※ 選手変更届の提出は大会後でも構いません。様式はHPよりダウンロードできます。
- (3) 団体の部で外部指導者（コーチ）の監督登録、及び、ベンチ入りが可能です。
 - 外部指導者とは、全国高体連の規定により「非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者等で学校長が認めた者」であり、「傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）」に加入していることが義務づけられています。
 - 申請書の提出がない場合、外部指導者のベンチ入りは一切認められません。また、一人の外部指導者が複数校の外部指導者として申請することはできません。
 - この規定については、全国高体連の規定からも、各都道府県における規定を定めることが認められておりますので、今後、道専門部が不適当と判断した場合には、内容の改正が審議されることがあります。
- (4) 審判は原則として直前の試合の敗者本人がそれにあたるものとし、初回戦については、シードや初回戦の無い選手を中心に、本部より別途指名します。なお、審判方式はSCU（1人審判制）となります。ガイドブックをホームページに掲載しておりますので、事前に必ず顧問の先生は部員とともに確認をお願いします。併せてスコアシートの記入もできるようにご指導ください。
- (5) コートには競技者とシングルスでのボールパーソン以外入ることはできません。ただし、団体の部では、登録された監督または登録選手がベンチに入る事ができ（各コート1名まで）、奇数ゲーム終了後のエンドチェンジ90秒の間に限ってコーチングを行うことができます。これを除くいかなる場面でも、コーチングは一切認められません。

※男女両方の監督が同一であり、他の試合で不在の場合は、本部に申し出て許可を得た上で引率責任者または顧問または外部コーチ（選手紹介も行う）がベンチに入ることができます。ただし、その場合は途中で監督と入れ替わってはいけません。ベンチに引率責任者や顧問や外部コーチが入っていない場合は途中から監督が入ってもかまいません。

 - 選手は、ボールパーソンおよびコート外の応援者と声をかわすことは認められていません。
 - ベンチコーチのプレー中の移動や、ベンチから他のコートへの応援・コーチング等は慎んでください。
- (6) 団体の部・個人の部とも練習は、左右サーブ2本ずつとします。
- (7) 選手の服装はテニスウェアとし、校名札を腰の見やすい位置に付けてください。
- (8) ガットマークは禁止します。
- (9) 団体・個人の部ともに3位決定戦および5～8位決定戦を行う予定です。
- (10) 表彰は、団体・個人の部のベスト4までとします。
- (11) 部員全員（マネージャーを含む）が「主催大会参加者災害補償制度」に加入することを義務づけられています。
- (12) 団体戦を優先し大会を行います。